

「全米・カナダ邦人安否確認システム」のテスト運用について

2010年 12月 8日

在バンクーバー日本国総領事館

外務省では、米国及びカナダにおいて地震等の大規模災害が発生した際に、在留・滞在する邦人の方々の安否確認を行うための「全米・カナダ邦人安否確認システム」を運用しています。このシステムは、わが国において地震等の大規模災害の際にNTTが運用する伝言サービスの海外版といえるもので、米国内の特定の番号に電話し、パスワードを指定した上で、音声メッセージ（30秒以内）を残せば、他の人が同じパスワードを指定することにより聞くことができます。また、大規模災害発生時には、大使館・総領事館からの渡航情報や危険情報等に関するお知らせを聞くことも可能です。

いざという時に利用者の方々が本システムを円滑に利用できるように、本年も下記のとおりテスト運用を行うことと致しましたので、皆様方の積極的なご利用をお願いいたします。テスト運用期間中は、安否情報のみならず、ご家族間の伝言等のためにもご利用いただけます。

システムに対するご意見、ご要望をお伺いするアンケート調査

(http://www.ny.us.emb-japan.go.jp/jp/survey/survey_2010_12.html) も実施しておりますので、あわせてご協力をいただけると幸いです。

なお、ご意見・感想、ご要望等ありましたら、こちら (consul@consuljpnvan.com) までお寄せ下さい。

記

1 テスト運用期間

(1) テスト運用開始日時

2010年 12月 14日 (火) 午後 9時 (カナダ太平洋標準時間) (日本時間 12月 15日午後 2時)

(2) テスト運用終了日時

2011年 1月 12日 (水) 午後 9時 (カナダ太平洋標準時間) (日本時間 1月 13日午後 2時)

2 利用方法

以下の番号に電話し,音声案内に従い,音声メッセージの録音または再生を行ってください。

(1) トール・フリー番号 (米国・カナダからは通話料無料。その他の国・地域からは米国までの通話料有料)

1 - 866 - 903 - 2674 (または 1 - 866 - 903 - ANPI)

1 - 866 - 904 - 2674 (または 1 - 866 - 904 - ANPI)

1 - 866 - 905 - 2674 (または 1 - 866 - 905 - ANPI)

各番号の末尾 4桁「2674」は,電話番号にふられたアルファベットでは「ANPI」に対応しています。

(2) 通話料有料番号 (米国・カナダからであっても通話料が有料)

1 - 718 - 313 - 9150

3 注意事項

- (1) 安否情報や伝言を共有する方々の間で特定のパスワードを予め決めて共有しておく必要があります。
- (2) 口座番号やクレジット・カード番号等をメッセージとして残さないようにお願いします。また,テスト運用期間中に録音されたメッセージは,テスト運用終了時に消去されます。外務省は,メッセージの内容等につき一切の責任を負いません。
- (3) 米国・カナダ以外から本システムを利用する場合等,通信環境によっては,トール・フリー番号につながり難い場合があります。そのような場合には,通話料有料番号からも本システムにアクセスが可能です。が,国際通話分を含め電話料が全て有料となりますので,ご注意ください。
- (4) 日本から利用する場合には,上記 2の電話番号の前に国際電話会社接続番号(001,0041等)や国際電話識別番号(010)等が必要ですので,予めご確認の上,本システムをご利用ください。

- (5)このシステムは、テスト運用期間を除けば、大規模災害等の緊急時にのみ運用するものであり、それ以外の期間には利用することができません。

4 その他

「全米・カナダ邦人安否確認システム」の詳細につきましては、以下のホームページをご参照ください。

http://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/anpi_sys.html#2